

一般

段級

〔奥の細道〕  
 まだまだ道のりは長いのにこんな病など起きて先が思いやられるが、はるか異郷の旅に向かうにあたり、わが身はすでに捨てたつもりだ。人生ははかないものだし、旅の途上で死んでもそれは天命だ。

遥はるかなる止まらぬ行ゆく末すえをかかいてついでにて、斯かる病やま、覺おぼ束つかなし  
 といへど、画面目下げる羈ま旅りよ、辺へん土どの行あん脚ぎや、捨しん身しん、無む常じょうの  
 観かん念ねん、道みち路ろにしなん、是これ天てんの命いのちなりと

